新潟県　スポーツ・健康関連産業分野における地域産業クラスター計画(案)の概要

別添

1．産業領域

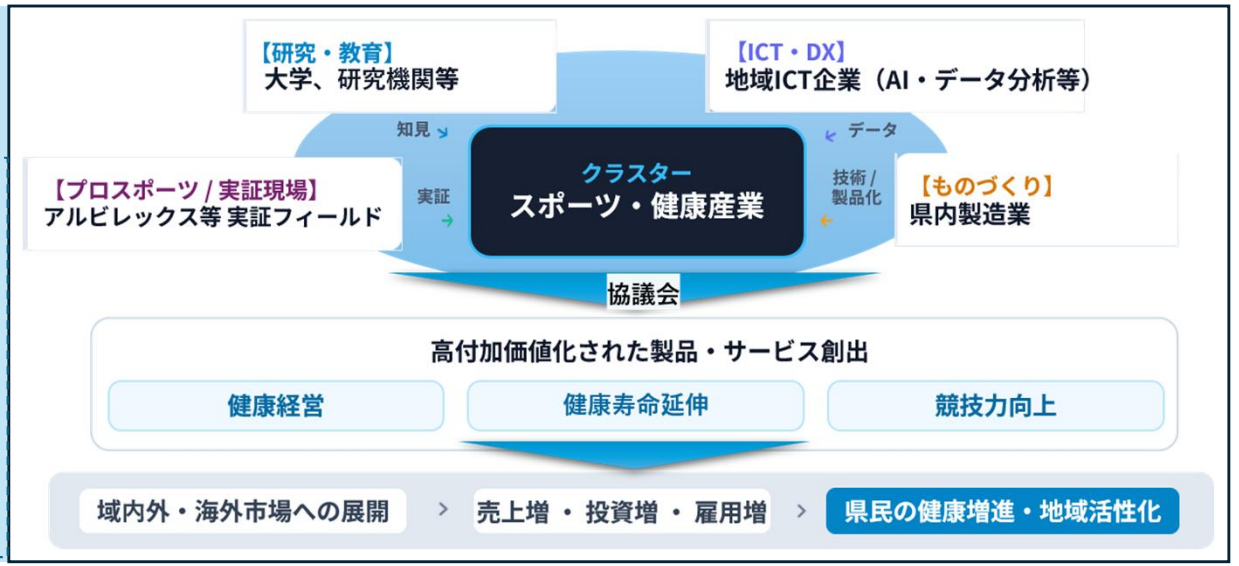
テクノロジーを活用したスポーツ・健康関連の高付加価値用品・サービスを核とする産業領域

製造業
情報通信業
生活関連サービス業・娯楽業
大学　など

（現時点の参画企業等）
オンヨネ㈱
㈱ＢＳＮアイネット
フラー㈱
㈱アイセック
㈱アルビレックス新潟
㈱新潟プロバスケットボール
㈱新潟プロ野球団
㈱ＡＲＣ
新潟医療福祉大学

2．対象エリア

●●市、●●市、●●市



3．目指す姿（目標）

（１）現状の整理

- 新潟県は、健康立県、スポーツ振興を通じた健康づくり、地域活性化を推進。
- 対象エリアには、大学・研究機関やプロスポーツチーム、ICT企業、スポーツ関連製造業が集積しているが、研究成果や関連データを製品開発やサービス創出につなげる仕組みが十分でない。

（２）目指すべき目標

売上額＋●●％（2026→2031）
付加価値創出額＋●●％（2026→2031）
設備投資額 ●●億円（2036までの累計）
産業人材育成数 ●●●名（2036時点）
事業化した実証プロジェクト ●件（2031まで）

4．勝ち筋

（１）研究・実証機能の集積

- 集積する大学や研究機関、プロスポーツ、医療福祉機関等の強みを活かし、研究成果やスポーツ・健康関連データの蓄積・活用を促進する基盤を形成

（２）高付加価値製品・サービス創出

- 健康経営、健康寿命延伸、競技力向上等に資する高付加価値製品・サービスの開発、事業化を促進

（３）産業創出を通じて健康立県の実現やスポーツ振興を図る新潟発の実証・事業化モデルの確立

- 研究、実証、製品・サービス開発、事業化までを県内で一体的に推進し、地域課題解決と産業創出の好循環を生み出すとともに、製品・サービスを県外・海外に展開

5．政策手段

（１）スポーツ・健康関連産業の発展に向けた連携支援

- 実証環境の形成
- 企業ニーズと研究シーズのマッチング

（２）DX・AI等を活用した研究開発・実証支援

- 設備投資・導入検討支援
- PoC(試作開発の前段階の検証)支援

（３）研究成果の事業化支援

- 専門家による伴走支援
- 知的財産の活用支援

（４）販路開拓・市場展開を通じた稼ぐ力の強化

- テストマーケティング、プロモーション支援
- 自治体・企業への健康経営導入支援

（５）産業人材の育成・確保

- 人材供給基盤の維持・強化